

雲仙治山だより

発行・連絡先 / 長崎県島原振興局農林水産部林務課

〒855-8501 長崎県島原市城内1-1205 電話 0957-63-5073

令和6年(2024)年

7月発行

(vol.18)

赤松谷本流・極楽谷・炭酸水谷における観測・調査を実施

～土石流の発生は確認されていません～

今年の4月からの第一四半期(6月)までの最大雨量は、平年より13日遅い、6月17日ごろと発表された梅雨入り後の6月20日から7月2日までの13日間で、連続雨量638.5mm、6月28日の時間雨量52.5mmが最大となっています。

この雨量は、都度観測の基準雨量の2倍以上を観測しました。

今回、5月14日に現地踏査を実施するとともに、梅雨入り後、天候が回復した7月4日、第一四半期の定期観測と都度観測(連続雨量280mm以上)を兼ねて、赤松谷本流・極楽谷・炭酸水谷についてドローンで空撮を実施し、各溪流の変化を確認しました。

この結果、水無川流域の極楽谷・炭酸水谷および赤松谷本流の治山ダムへの土石流の発生及び土砂の異常堆積は、確認されませんでした。(写真-1～写真-7)

令和6年7月4日撮影

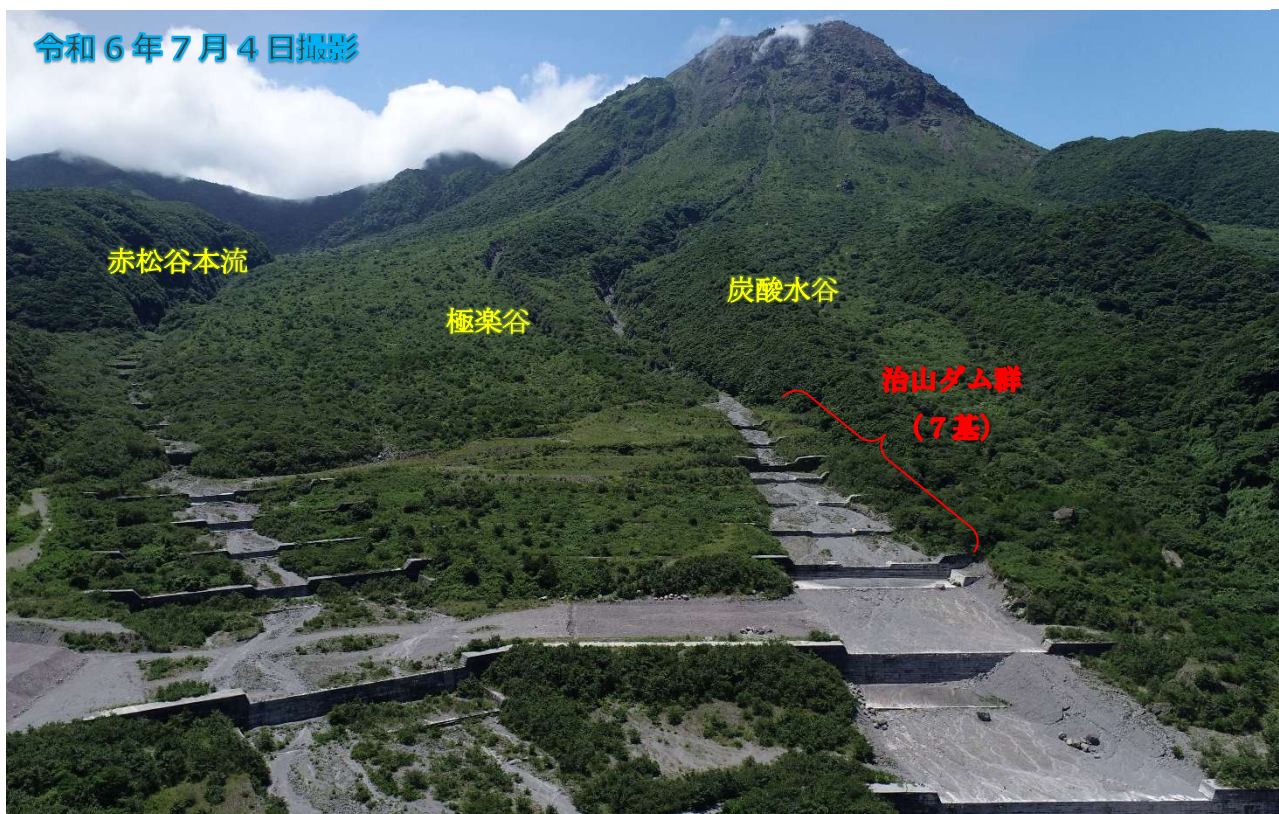


写真1：赤松谷本流・極楽谷・炭酸水谷の状況

極楽谷・炭酸水谷の状況（現地踏査）【令和6年5月14日撮影】



写真-2：7号治山ダムの堆砂状況



写真-3：7号ダム右岸より下流のダムを望む

極楽谷・炭酸水谷の状況（令和5年度と同時期の比較）



写真-4：梅雨入り前【令和5年4月3日撮影】



写真-5：【令和5年7月6日撮影】



写真-6：梅雨入り前【令和6年4月1日撮影】



写真-7：【令和6年7月4日撮影】